

市民健康講座

～ 和漢薬と健康 ～

富山大学和漢医薬学総合研究所の専門家を招いて、「和漢薬と健康」をテーマにした講座を開催します。同研究所では、和漢薬をはじめとする伝統医学や伝統薬学を科学的に研究しており、本講座は最先端の研究に取り組む専門家の話を聞く貴重な機会です。ご自身の健康について考える機会として、気軽にご参加ください。



参加無料



定員40名



単発参加
OK

第2回

8/9 日

10:00-11:30

漢方医学の基本

漢方医学は、「心身一如」の考え方を大切にし、「陰陽」「虚实」「気血水」といった独自の視点から心と体の状態を捉えます。



貝沼 茂三郎 教授
富山大学附属病院 和漢診療科
(兼任)和漢医薬教育研修センター
(兼任)臨床応用部門

会場 飛騨市役所西庁舎3F大会議室

◆貝沼先生の研究紹介

飛騨市と富山大学との包括連携協定に基づき、認知症および軽度認知障害(MCI)の進行抑制を目指した漢方薬「八味地黄丸(はちみじおうがん)」の大規模臨床研究が進められています。

本研究では、飛騨市が資金面から研究を支援し、漢方医学の科学的エビデンスを世界へ発することを目指しています。

貝沼先生は、本プロジェクトの研究代表者として研究を牽引されています。



お申し込みはこちら

右のウェブフォーム

またはお電話にて受付

TEL:0577-73-7463



開催スケジュール(全5回)

次回以降は順次情報公開します

第3回

9/19

土

10:00-11:30

生活に活かす和漢の考え方

～和漢薬の飲み方、効かせ方～

和漢診療では、「心身一如」の考え方を大切に、一人ひとりの体質や状態に合わせて和漢薬を活用します。本講座では、和漢薬の飲み方や効かせ方、日々の健康づくりに活かせる和漢の知恵について、わかりやすくお伝えします。



加藤 敦 教授
富山大学付属病院 薬剤部
(兼任)和漢医薬教育研修センター

第4回

10/17

土

10:00-11:30

暮らしの中の和漢薬

和漢薬や生薬は、漢方薬だけでなく、健康食品や化粧品、入浴剤など、私たちの身近な製品にも活用されています。本講座では、和漢薬・生薬が暮らしの中でどのように活かされているのかを、身近な例を交えながらご紹介いたします。



萬瀬 貴昭 准教授
富山大学
和漢医薬学総合研究所
薬用資源管理部門

第5回

11/14

土

10:00-11:30

和漢薬で整える巡りとむくみ

むくみやリンパの働きを通して、からだの巡りの仕組みを学びます。本講座では、巡りを整える和漢薬の役割について、わかりやすくご紹介いたします。



条 美智子 講師
富山大学
和漢医薬学総合研究所
和漢医薬教育研修センター

※内容が変更となる場合がございます